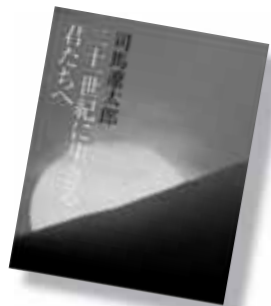




「木を植えた男」
ジャン・ジオノ
(あすなる書房)



「二十一世紀に
生きる君たちへ」
司馬遼太郎
(世界文化社)



「おかあさん」
サトウハチロー
(日本図書センター)

読書の秋に、
家族や友人と一緒に
「ふかや必読書 30」にトライ!!

現在、市では「教育立市深谷」の創造に向け、「深谷市教育ビジョン」を策定し、市民と創る深谷市教育を進めています。その一環として、このたび、「読書のまちふかや」づくりを目指し、学校と家庭、地域とが連携し、望ましい読書習慣を形成することを狙いとして、「市

民の間で世代を超えて話題に上るような本」を「心を育てる本」、「郷土・深谷に関連のある本」という視点で、「ふかや必読書30」を選定しました。読書は、言葉を増やし、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものとするのに大きな役割を果たします。家族や友人で同じ

本を読んで、感想を話し合ったり、書いてみたりしてはいかがでしょう。「ふかや必読書30」に選定された本は、市立図書館や学校の図書室にそろえられています。読書の秋に、「ふかや必読書30」の中の本を手にとってみてください。



「はらぺこあおむし」
エリック・カール
(偕成社)



「さっちゃんのまほうのて」
たばたせいいち
(偕成社)



「沢沢栄一のこころざし」
山岸達児
(銀の鈴社)

ふかや必読書 30

就学前向け

- 「いないいないばあ」松谷みよ子
- 「ことばあそびうた」谷川俊太郎
- 「とこちゃんはどこ」松岡享子
- 「ねずみくんのチョコ」なかえよしを
- 「はらぺこあおむし」エリック・カール

小学校低学年向け

- 「かたあしだちのエルフ」おのきがく
- 「さっちゃんのまほうのて」たばたせいいち
- 「手ぶくろを買いに」新美南吉
- 「どろんこハリー」ジーン・ジオン
- 「ふたりはともだち」アーノルド・ローベル

小学校中学年向け

- 「沢沢栄一のこころざし」山岸達児
- 「長くつ下のピッピ」リンド・グリーン
- 「のはらうた」工藤直子
- 「花さき山」斎藤隆介
- 「100万回生きたねこ」佐野洋子

小学校高学年向け

- 「赤毛のアン」モンゴメリ
- 「風の又三郎」宮沢賢治
- 「木を植えた男」ジャン・ジオノ
- 「十五少年漂流記」ジュール・ベルヌ
- 「ひろしまのピカ」丸木俊

中学生向け

- 「世界がもし100人の村だったら」池田香代子
- 「夏の庭」湯本香樹実
- 「二十一世紀に生きる君たちへ」司馬遼太郎
- 「坊っちゃん」夏目漱石
- 「モモ」ミヒヤエル・エンデ

一般向け

- 「おかあさん」サトウハチロー
- 「かぎりなくやさしい花々」星野富弘
- 「金子みすゞの童謡集」
- 「父の詫び状」向田邦子
- 「星の王子さま」サン・テグジュペリ



埼玉ゆかりの偉人展 (産業祭)

とき 11月17日・18日 午前9時～午後3時(18日は午後2時まで)
ところ 総合体育館(深谷ビッグタートル)
内容 沢沢栄一、塙保己一、荻野吟子など埼玉を代表する偉人たちがパネルで紹介
入場料 無料
問い合わせ 政策推進課(平日午前8時30分～午後5時15分・574-8096)へ

沢沢栄一駅前座像 献花式

とき 11月11日 午前10時～11時
ところ JR深谷駅前青淵広場(青淵は栄一の雅号)
内容 沢沢栄一座像への献花
参加料 無料
問い合わせ 沢沢栄一記念館(587-1100)へ

11月11日は、近代日本経済の父、沢沢栄一の命日です。栄一の生誕地・深谷市ではこの11月を「沢沢栄一記念月間」として、埼玉県竜門社深谷支部と共催し、さまざまなイベントを開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

栄一を知る11月...

沢沢栄一号 「沢沢栄一関連史跡巡りバスツアー」

東京都北区にある沢沢史料館をはじめ飛鳥山にある3つの博物館および栄一が設立に深くかかわった日本煉瓦製造株式会社のレンガにより建てられた建物(東京駅および法務省赤レンガ館)を車窓から見学します。沢沢史料館については学芸員による解説を予定しています。
とき 11月24日 午前9時30分～午後5時
予定コース 深谷市役所～沢沢史料館・飛鳥山博物館・紙の博物館～昼食(各自)～レンガ建築物～深谷市役所
集合時間・場所 午前9時・市役所本庁舎正面玄関
参加料 1,000円(入場料・飲み物代・保険料)当日集金
定員 50人(申し込み多数の場合は抽選)
問い合わせと申し込み 11月5日 までに、電話(平日午前8時30分～午後5時15分)またはファックス(住所・氏名・電話番号を明記)で政策推進課(574-8096・574-6665)へ

沢沢栄一企画展 「沢沢栄一と社会公共活動」(展示&講座)

沢沢栄一の生涯や功績などを写真パネルや関係資料などにより、分かりやすく紹介する「沢沢栄一企画展」を開催します。今回は、現代社会においても広く関心を持たれている「社会公共活動」について、栄一がどのようなかかわりを持ち、活動したのかを紹介します。

沢沢栄一展

とき 11月7日～11日 午前10時～午後5時 ところ JR深谷駅ギャラリー2
内容 社会公共活動について、養育院や済生会などのかかわりなど 入場料 無料

講座

講座	とき(11月)	演題
1	午後1時～2時15分	明治43年の大水と沢沢栄一
	午後2時30分～3時45分	沢沢栄一を育んだ人びと
3	午後1時～2時15分	東京市養育院物語(栄一と定信)
	午後2時30分～3時45分	沢沢栄一と労働組合運動

ところ JR深谷駅ギャラリー1
受講料 無料
定員 40人(申し込み多数の場合は抽選)
問い合わせと申し込み 希望する講座を選び、10月22日 までに、電話(平日午前8時30分～午後5時15分)またはファックス(住所・氏名・電話番号を明記)で政策推進課(574-8096・574-6665)へ
1講座だけの受講も可能です。申し込まれたかたには、後日はがきで詳しくご案内します。